



## 令和7年度 制度資金等の利用実績について

### 1 制度資金の利用実績（保証件数及び保証額）

保証額単位：千円

年度	県制度資金		市制度資金		県制度・市制度合計		左記うち設備資金	
	件数	保証額	件数	保証額	件数	保証額	件数	保証額
R 5	370	5,310,030	110	469,470	480	5,779,500	159	1,764,157
R 6	287	3,326,200	152	847,190	439	4,173,390	151	1,342,978
R 7	368	5,735,950	207	3,051,040	575	8,786,990	159	2,258,570
R 7-6	81	2,409,750	55	2,203,850	136	4,613,600	8	915,592

#### 主な資金別の利用実績（抜粋）

保証額単位：千円

年度	ゼロカーボン推進資金（市制度）		女性、若者活躍促進資金※1（市制度）		経営健全化推進資金（物価高対策）※2（県制度）		信州創生推進資金（創業支援向け）（県制度）	
	件数	保証額	件数	保証額	件数	保証額	件数	保証額
R 5	1	1,150	—	—	2	30,000	93	441,180
R 6	1	5,030	9	289,290	107	1,390,220	97	561,440
R 7	21	711,560	45	1,740,100	196	3,377,270	102	588,520
R 7-6	20	706,530	36	1,450,810	89	1,987,050	5	27,080

※1 女性、若者活躍促進資金：令和6年度新設

※2 経営健全化推進資金（物価高対策）：令和5年12月新設

### 2 中小企業信用保険法に基づく認定実績

単位：件

年度	セーフティネット保証4号	セーフティネット保証5号	セーフティネット保証7号	合計
R 5	144	67	—	211
R 6	15	79	0	94
R 7	—	94	2	96
R 7-6	△15	15	2	2

備考 4号：新型コロナウイルスに関連した支援

5号：業績悪化している業種への支援

7号：金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整への支援

・セーフティネット保証4号の新型コロナウイルスに関連した支援は令和6年6月30日で終了しました。

・セーフティネット保証7号の金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整への支援は令和7年1月1日より指定金融機関の追加により開始

### 3 総括

- ・制度資金の利用は、前年度に比べ増加しました。特に市のゼロカーボン推進資金と女性、若者活躍促進資金は制度の見直しを行ったことで利用が大きく伸びました。また、県の経営健全化支援資金（物価高対策）も令和6年度からさらに増加しました。
- ・中小企業信用保険法に基づく認定は昨年とほぼ同数でしたが、業績悪化している業種への支援（5号）は増加しています。
- ・中小企業者の現状は、コストの高止まりによる収益圧迫や人手不足など厳しい状況が続いています。今後はイラン情勢が当地域に与える影響を注視しながら、国や県の支援制度を有効に活用しつつ、不足する部分は市独自の施策をもって可能な限り対応し、飯田商工会議所や地域金融機関と連携し中小企業者の支援に努めてまいります。